
**【ゴールドカード所有層の若年化が加速】20代の7割以上が「年会費1万円以上」を許容！
各社が若年層向けカードを続々展開！**

ダイナースクラブカードを発行する三井住友トラストクラブ株式会社(代表取締役社長:山口信明、本社:東京都中央区)では、若年層におけるゴールドカードへの関心の高まりと取得年齢の若年化を受け、2026年10月1日より、20～30代を対象とした新たなクレジットカードを発行開始します。



近年、20～30代の間でゴールドカードの『若年化・大衆化』が進んでいます。現代の若年層は、かつてのような『ステータス』としてだけでなく、年会費を払ってでもポイント還元や充実した付帯サービスといった『実利(おトクさ)』を重視してカードを選ぶ傾向が高まっています。(出典:株式会社NTTドコモ「ゴールドカードに関する若者の意識調査」2025年2月20日発表より)

当社では、こうした若年層の価値観やライフスタイルの変化を捉え、新たなカード需要に応える商品を展開します。

【進むゴールドカードの低年齢化、20代前半での取得が急増する現状】

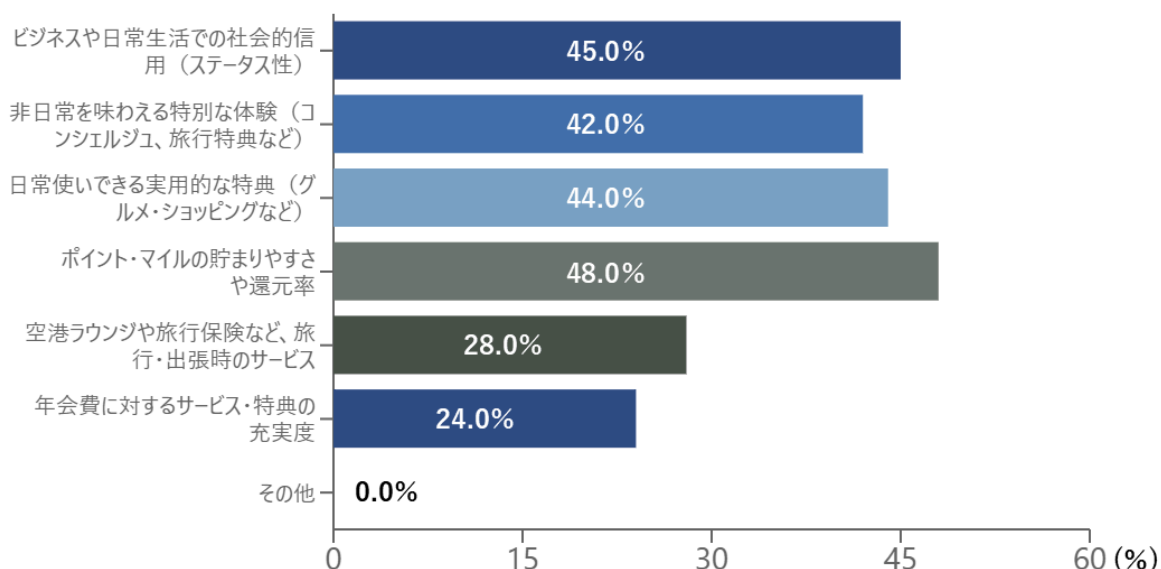
株式会社NTTドコモの「ゴールドカードに関する若者の意識調査」において、29歳以下のゴールドカード保有者の取得年齢を聞いたところ、全体の83.2%が20代前半(24歳以下)で取得していることが明らかになっています(出典:株式会社NTTドコモ「ゴールドカードに関する若者の意識調査」2025年2月20日発表より)。

このように、「若者もゴールドカードを持っている」だけでなく、「ゴールドカードを持ち始める年齢そのものが若い」という傾向が顕著になっています。こうした若者の関心の高まりを受け、現在クレジットカード各社から若年層向けのクレジットカードが多数展開されるなど、若年層向けカード市場が活況を呈しています。

【若年層が年会費有料のクレジットカードに求めるのは「ステータス×日常使いの実用性」、そして「将来のグレードアップ」】

このような状況を踏まえ、今回の調査では、有料クレジットカードを所有している20代100名を対象に、クレジットカードに求める価値と今後の利用意向について調査を実施しました(出典: 自社調査)。

有料クレジットカードに求めるもの・重視するポイントは何ですか？（複数回答可）

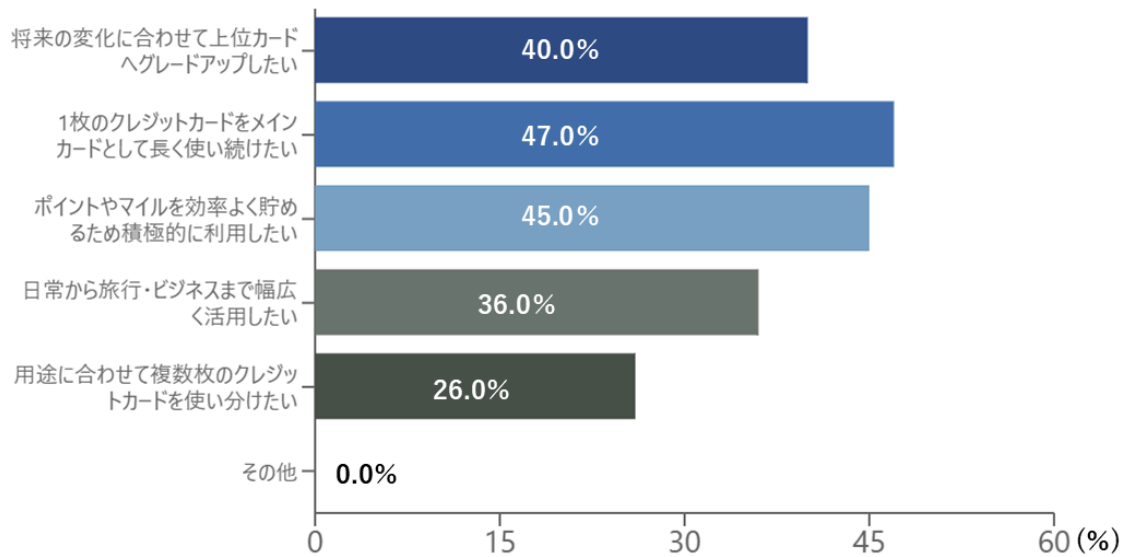


■Q1.還元率だけではない、「ステータス」と「日常使いの実用性」の両立

有料クレジットカードに求めるもの・重視するポイントを尋ねたところ、「ポイント・マイルの貯まりやすさや還元率(48.0%)」が1位となりました。次いで「ビジネスや日常生活での社会的信用(ステータス性)(45.0%)」「日常使いできる実用的な特典(グルメ・ショッピングなど)(44.0%)」が僅差で上位にランクインしています。

今の若年層はポイント還元だけでなく、カードがもたらす「社会的信用(ステータス)」と、背伸びせずに普段の生活で恩恵を受けられる「実用性」の掛け合わせに大きな価値を感じていることがわかります。

今後、クレジットカードをどのように利用していきたいですか？（複数回答可）

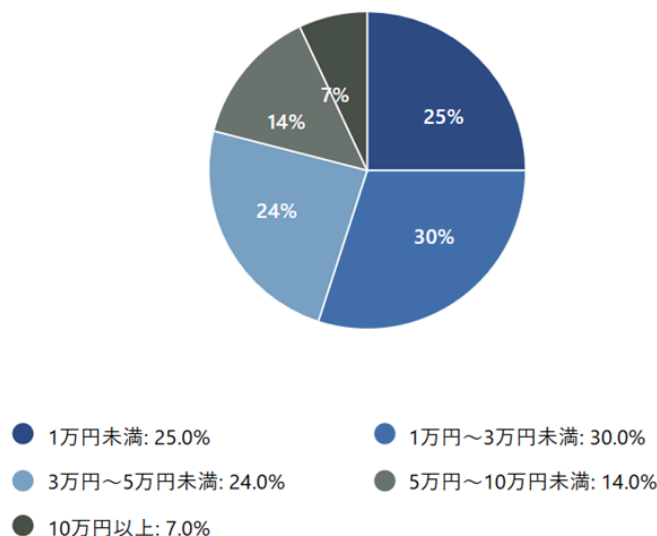


■Q2. 1枚を長く愛用し、自身の成長に合わせて「グレードアップ」を見据える

今後のクレジットカードの利用意向については、「1枚のクレジットカードをメインカードとして長く使い続けたい(47.0%)」が最多となりました。また、「将来の変化に合わせて上位カードへグレードアップしたい(40.0%)」と回答した人も4割に上っています。

信頼できる1枚のメインカードを長く愛用し、自身のライフステージや収入の変化に合わせて、自然にカードのステータスも高めていきたいというニーズがうかがえます。

"有料のクレジットカードに対し、年会費としていくらまでなら払えますか？ ※支払ってもよい最高額をお選びください。"



■Q3. 7割以上が「1万円以上」の年会費を許容。確かな価値には出費を惜しまない傾向

最も多かったボリュームゾーンは「1万円～3万円未満(30.0%)」ですが、「3万円以上」を許容する層も全体の4割半(45.0%)を占めています。日常の実用性や将来へのグレードアップといった「確かな価値」を感じられるカードであれば、20代であっても相応の年会費を支払う姿勢が浮き彫りとなりました。

【調査概要】

調査対象:20～29歳の男女(年会費が有料のクレジットカード保有者)

有効回答数:100名

調査内容:有料クレジットカードの利用意向に関するアンケート

調査期間:2026年9月20日(日)～2026年9月21日(月)

【10月1日、ダイナースクラブが若年層向けの新たなカードを発行】

こうした若い世代のカード利用実態やニーズの変化を受け、ダイナースクラブカードを発行する三井住友トラストクラブ株式会社では、**2026年10月1日**より、若年層(20～30代)を対象とした新たなクレジットカード「**ダイナースクラブ ゴールド**」を発行します。

1. 基本情報

項目	詳細
入会対象年齢	20歳～39歳
申込チャンネル	オンライン限定
年会費	初年度無料 2年目以降: 前年100万円以上利用で、翌年度の年会費(税込11,000円)が無料
ポイント	100円につき1ポイント

2. カードデザイン

以下の2種類から選択可能です。

グローブデザイン	ダイナースクラブの歴史と世界へのつながりをモチーフにした上質なゴールドカラー
----------	--

	
スターデザイン 	若者の輝く未来を象徴する星空をモチーフに特別なホログラムで輝きを表現

3. 特典・サービス

カテゴリー	特典内容
ポイント特典	● ゴールド限定「いつものお店でポイントボーナス for ゴールド」: スターボックス カードへのオンライン入金・オートチャージ(店舗利用は対象外)、Uber Eats・Uber タクシー、冷凍宅配弁当のnosh、サブスクリプションサービスのHulu・U-NEXT、電車・バス乗車、携帯電話料金のお支払いなどで、ポイントが10倍 いつものお店でポイントボーナス 
グルメ特典	● 食べログプレミアム: 月額利用料の全額キャッシュバック 
トラベル特典	● 一休プレミア: 「プラチナ会員」資格を6ヵ月間体験 ● ラウンジ利用: 国内主要空港ラウンジ利用可能
付帯カード	● 家族カード: 1枚まで無料 ● ダイナースクラブ コンパニオンカード: 「TRUST CLUB プラチナマス

カテゴリー	特典内容
	ターカード」を無料発行(本会員・家族会員)

【ダイナースクラブのこれまでと今後】

1960年の誕生以来、日本初の多目的クレジットカードとして、富裕層のお客様を中心に「ステータスカード」の地位を築いてきたダイナースクラブ。ブランド価値を保つため、かつては入会条件に厳格な基準を設けていました。

しかし時代は変わり、若くしてビジネスで成功を収める方や、20～30代から本物のステータスを求める方が増えるなど、価値観は大きく多様化しています。これまで当社には若年層が申し込めるカードの選択肢がなく、次世代との接点を持てないことが課題でした。

そこで今回、長年ハイエンド層に向けたビジネスを展開してきたダイナースクラブが、次世代に向けて新たな扉を開きます。若い世代へ向けた「招待状」とも言える入口として、本ゴールドカードの発行へと踏み切りました。

若い世代にダイナースクラブを身近に感じていただき、今後のライフステージの変化に合わせて最適な一枚を選び続けていただく。三井住友トラストグループが掲げる「ファイナンシャル・ウェルビーイングの実現」の一環として、末永くお客様に寄り添い、ダイナースクラブならではの体験価値を提供してまいります。

【メディア関係者様へ:取材・映像素材提供のご案内】

本件につきまして、テレビ番組等のニュース・特集企画に向けた取材対応および映像素材のご提供が可能です。

担当者インタビュー対応: 20～30代向けカード開発の背景や若年層のキャッシュレストレンドについて、当社担当者へのインタビュー取材が可能です。

映像・画像素材の提供: 新カードのコンセプト動画(プロモーション映像)や、カード実物・高画質デザイン画像をご提供いたします。

利用シーン撮影のご相談: カードの利用イメージや付帯サービスの体験シーン等の撮影に関してもご相談を承ります。

【会社概要】

名称 : 三井住友トラストクラブ株式会社

住所 : 〒104-6035 東京都中央区晴海一丁目8番10号トリトンスクエアX棟

URL : https://www.sumitclub.jp/ja/corporate_site.html

ダイナースクラブ公式サイト: <https://www.diners.co.jp/ja/index.html>

【取材依頼・お問い合わせ先】

会社名 : 株式会社PRIZMA(三井住友トラストクラブPR事務局)
担当 : 西村 向日葵(にしむら ひまわり)

部署 : CustomerSuccess

会社電話番号: 03-5468-1850
電話 : 080-4094-9941

メール : h-nishimura@prizma-link.com